

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）

平成 20 年 2 月 12 日

上場会社名 株式会社グローバルアクト
 コード番号 7428
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 (氏名) 倉本 勝正
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 (氏名) 山本 大介

上場取引所 東証二部
 URL <http://www.g-act.co.jp>

TEL (03) 3563-0832

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の業績（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	5,973	—	△224	—	△257	—	△255	—
19 年 3 月期第 3 四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
19 年 3 月期	1,418	—	△144	—	△190	—	△771	—

	1 株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	△19	79	—	—
19 年 3 月期第 3 四半期	—	—	—	—
19 年 3 月期	△112	00	—	—

(注) 前期に当たります 19 年 3 月期が 3 ヶ月という変則決算のため、比較すべき第 3 四半期がない為前年同期比較を省略いたしました。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20 年 3 月期第 3 四半期	5,886	—	1,288	—	21.9	83	78	
19 年 3 月期第 3 四半期	—	—	—	—	—	—	—	
19 年 3 月期	4,566	—	724	—	15.9	88	52	

(注) 前期に当たります 19 年 3 月期が 3 ヶ月という変則決算のため、比較すべき第 3 四半期がない為前年同期比較を省略いたしました。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期			— —
20年3月期	— —	— —	— —
20年3月期(予想)	— —	— —	

3. 平成20年3月期の業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日） 【参考】

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	8,716	—	54	—	21	—	43	—	3 82

(注) 前期に当たります19年3月期が3ヶ月という変則決算のため、比較すべき第3四半期がない為前年同期比較を省略いたしました。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている実績予想は、平成19年11月8日に公表いたしました「平成20年3月期通期の業績予想の修正に関するお知らせ」を基にしております。
2. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により異なる場合があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、継続的な原油や原材料の高騰、米国のサブプライム住宅ローン問題等による金融市場の混乱等懸念材料はあったものの、堅調な企業業績や設備投資の増加などに支えられ、緩やかな回復傾向で推移しました。

しかしながら、外食業界におきましては、消費者ニーズの多様化による競争激化、輸入食材の値上がりなどに加え、偽装問題による消費者の食に対する不安感など、経営環境は依然厳しい状況が継続しております。

このような状況下、当社は親会社である株式会社ジー・コミュニケーションのもと、事業の選択と集中、ちゃんこ江戸沢業態の抜本的な改善等による収益構造を高める体制構築を推進し、通期黒字化へ向けた着実な対応をまいりました。また、優良立地への新規出店及び店舗譲受により、中間期対比 13 店舗増加し、店舗数は 117 店舗（FC 店 6 店舗を含む）となりました。

当第 3 四半期(平成 19 年 10 月 1 日から平成 19 年 12 月 31 日まで)のみの業績は売上高 2,543 百万円、営業利益 203 百万円、経常利益 208 百万円、四半期純利益 196 百万円となり、この結果当第 3 四半期の累計業績につきましては、売上高 5,973 百万円、営業利益△224 百万円、経常利益△257 百万円、四半期純利益△255 百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

第 3 四半期末の総資産および純資産の増加は、前期末に比べ、それぞれ 1,320 百万円、564 百万円増加しております。総資産および純資産の増加は主にクラージュ株式会社及び株式会社ダイニング企画との合併によるものです。

3. 業績予想に関する定性的情報

当第 3 四半期の業績はほぼ予定通り推移しており、平成 19 年 11 月 8 日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

4. その他

(1)会計処理の方法における簡便な方法の採用

影響の軽微なものについて、一部簡便な方法を採用しております。

(2)最近事業年度からの会計処理の方法の変更

当事業年度より法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降取得する有形固定資産については、改正法人税法の規定する減価償却費を計上しております。

5.（要約）四半期財務諸表

(1)（要約）四半期貸借対照表

（単位：千円、％）

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	—	250,335	—	—	83,205
2 売掛金	—	102,314	—	—	23,781
3 たな卸資産	—	74,801	—	—	28,071
4 未収入金	—	134,858	—	—	68,285
5 その他	—	234,509	—	—	141,683
貸倒引当金	—	△16,226	—	—	△415
流動資産合計	—	780,592	—	—	344,612
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1)建物	—	1,342,214	—	—	461,991
(2)土地	—	395,302	—	—	725,495
(3)その他	—	410,397	—	—	102,405
有形固定資産合計	—	2,147,913	—	—	1,289,891
2 無形固定資産	—	57,720	—	—	5,584
3 投資その他の資産					
(1)差入保証金	—	2,764,608	—	—	2,811,276
(2)長期貸付金	—	113,525	—	—	113,525
(3)その他	—	136,276	—	—	127,619
貸倒引当金	—	△113,658	—	—	△126,460
投資その他の資産合計	—	2,900,751	—	—	2,925,960
固定資産合計	—	5,106,385	—	—	4,221,436
資産合計	—	5,886,977	—	—	4,566,048

（単位：千円、％）

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 買掛金	—	357,927	—	—	129,696
2 短期借入金	—	493,468	—	—	193,614
3 未払法人税等	—	91,385	—	—	21,011
4 未払金	—	240,506	—	—	136,152
5 関係会社短期借入金	—	501,471	—	—	1,802,835
6 株主優待引当金	—	33,194	—	—	28,369
7 閉店損失引当金	—	86,769	—	—	223,842
8 その他	—	509,092	—	—	248,035
流動負債合計	—	2,313,815	—	—	2,783,556
II 固定負債					
1 長期借入金	—	1,046,682	—	—	646,385
2 関係会社長期借入金	—	774,047	—	—	—
3 債務保証損失引当金	—	277,503	—	—	341,392
4 その他	—	186,661	—	—	70,704
固定負債合計	—	2,284,894	—	—	1,058,483
負債合計	—	4,598,710	—	—	3,842,039
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	—	733,088	—	—	2,796,230
2 資本剰余金	—	819,755	—	—	2,735,764
3 利益剰余金	—	△255,036	—	—	△4,798,911
4 自己株式	—	△9,540	—	—	△9,074
株主資本合計	—	1,288,267	—	—	724,008
純資産合計	—	1,288,267	—	—	724,008
負債、純資産合計	—	5,886,977	—	—	4,566,048

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	—	5,973,615	—	—	1,418,314
II 売上原価	—	1,881,574	—	—	406,963
売上総利益	—	4,092,041	—	—	1,011,350
III 販売費及び一般管理費	—	4,316,251	—	—	1,155,532
営業利益	—	△224,209	—	—	△144,182
IV 営業外収益	—	66,275	—	—	28,122
V 営業外費用	—	99,425	—	—	74,210
経常利益	—	△257,360	—	—	△190,270
VI 特別利益	—	96,677	—	—	330,203
VII 特別損失	—	30,692	—	—	899,088
税引前四半期(当期)純利益	—	△191,375	—	—	△759,155
税金費用	—	63,661	—	—	12,139
四半期(当期)純利益	—	△255,036	—	—	△771,295